

- 目的 設計書作成から工事の発注・監督に必要となる、建設工事共通仕様書や建設業法について理解を深めるとともに、適切な事業管理の手法等について習得する。

- 1 日時 令和2年8月28日（金）
- 2 場所 OKBふれあい会館 7A研修室
- 3 参加者 30名（県職員11人、市町村等職員19人）

4 内容

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	(受付)	
10:00～ 11:00	建設工事共通仕様書について	岐阜県県土整備部 技術検査課 建設技術係 技術主査 馬淵 一彦 氏
休憩		
11:10～ 12:00	建設業法について	岐阜県県土整備部 技術検査課 建設業係 課長補佐兼係長 市原 朱美 氏
昼休み		
13:00～ (休憩) 15:30	品質向上に向けた 監督員業務のポイント	(株)建設経営サービス 提携講師・ クロズテック(株) 代表取締役 黒岡 茂雄 氏
15:30	閉講	

- 5 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

6 研修状況



岐阜県県土整備部 技術検査課
技術主査 馬淵 一彦 氏



岐阜県県土整備部 技術検査課
建設業係 課長補佐兼係長 市橋 朱美 氏



(株)建設経営サービス 提携講師
クロステック(株) 代表取締役 黒図 茂雄 氏



受講状況

7 受講者の感想

- ・ 施工計画書や共通仕様書の重要性を知ることが出来た。
- ・ 関係する法律の内容が多く、随時、改正も行われていることを知った。
- ・ 民間の生の声は非常にためになった。監督員はこうあってほしいなど、民間からの要望も貴重な意見を聞くことが出来たし、話す内容も非常に面白かった。
- ・ 現場担当者の声を聞くことが出来てよかった。
- ・ 今後、工事を担当するときに、注意・着目する点がわかり良かった

以上